

## 小4国語 出題のねらいと対策

### 1 漢字の読み書き 71.3%

**ねらい**：漢字の読み・書きについて問う。

**分析と対策**：漢字を学習するときは、漢字の形や読み方だけでなく、その漢字を使った熟語や、その漢字のもつ意味も覚えましょう。まちがえた漢字は何度も復習することが大切です。

### 2 漢字の音訓 25.0%

**ねらい**：漢字の音読みと訓読みの見分け方について問う。

**分析と対策**：音読みと訓読みがいくつかある漢字は、特に注意して覚えましょう。音読みと訓読みを区別しにくいものは、その都度覚えていきましょう。

### 3 漢字の部首 55.0%

**ねらい**：漢字の部首についての知識を問う。

**分析と対策**：漢字を学習するときには、部首もあわせて覚えましょう。また、漢字の形からは見分けづらい部首もあるので、その都度覚えることが大切です。

### 4 文を組み立てることば 71.7%

**ねらい**：主語・述語・修飾語について知識を問う。

**分析と対策**：文の語順が変化しているときもあるので、そのような場合は正しい語順に直してから考えましょう。まずは述語を探し、それに対応する主語を見つけましょう。修飾語は、どのことばを修飾しているのかに注意しましょう。

### 5 物語の読みとり 48.6%

**ねらい**：場面ごとのできごとを読み取り、登場人物の心情をつかむ。

**分析と対策**：森本和子「百点を十回とれば」からの出題です。前書きから、てつろうが、十回連続でテストで百点をとれば、サッカーシューズを買ってもらえることになったということをおさえます。最後の十回目も百点をとったかと思いきや、よく見ると先生の採点ミスがあったことに気づきます。てつろうは、このままだまっていればサッカーシューズを手に入れられると思いますが、そんなうそをついていいのかどうかをなやみます。てつろうの葛藤と、正直にいったあとの気持ちの変化をとらえましょう。

### 6 説明文の読みとり 54.6%

**ねらい**：ものごとが起こる理由や、くらべられている内容を読み取る。

**分析と対策**：神崎宣武「鉄道と道路」からの出題です。明治時代に輸入されたガソリン自動車は、日本ではなかなか普及しませんでした。それは、自動車が高級品であったことと、日本の道路事情が原因でした。日本の道路と、中国やヨーロッパなどの道路の歴史のちがいをとらえましょう。それをふまえて、日本人の「道」にたいしての考えかたのくせ、一種の文化が今なおのこっているということを、エドワード・モースの指摘や、筆者の挙げる具体例から読み取りましょう。

全体の平均点は 55.4点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。  
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。